

平成30年度木のあふれる街づくり事業

かごしま木づかいモデル製品の設置

No.1 MIKUNIKIDS CLUB [薩摩川内市]



【木材使用量】

1.49 m³
(スギ, ヒノキ, クス)

【助成額】

1,041,000 円

【整備の概要】

敷地内の風倒木を活用して、子どもたちの安全に配慮した丸みのあるデザインの木製品(工作台, 収納付イス, 靴棚等)を設置。

【事業主体】 学校法人 新田学園 MIKUNIKIDS CLUB

No.2 木に包まれる空間(バス停) [屋久島町]



【木材使用量】

1.66 m³ (スギ)

【助成額】

888,000 円

【整備の概要】

島内産の地杉を使用し、新規性やデザイン性に富んだ新たな観光スポットとなり得るバス停を設置。

【事業主体】 NPO法人 屋久島エコ・フェスタ

かごしま木づかいモデル施設の整備

No.1 認定こども園 錦ヶ丘幼稚園 [鹿児島市]



【木材使用量】

12.18 m³
(スギ, ヒノキ)

【助成額】

2,337,000 円

【整備の概要】

幼稚園の既存施設の内装を県産材により木質化し、木の香りに包まれる保育スペースを整備。

【事業主体】 学校法人 吉井学園

No.2 道の駅たからべ きらら館 [曾於市]



【木材使用量】

12.93 m³ (スギ)

【助成額】

4,600,000 円

【整備の概要】

県産スギにより道の駅の屋外トイレを設置し、横にバスの待合所を併設することで、利用客に快適な空間を整備。

【事業主体】 曾於市

No.3 事務所兼多目的交流施設(農業6次産業化研修施設) [鹿屋市]



【木材使用量】

71.01 m³ (スギ)

【助成額】

5,000,000 円

【整備の概要】

主要構造に新たな構法を用いたほか、腰壁や床に県産スギをふんだんに使用した施設を整備。

【事業主体】 (株)オキス

かごしま木づかいモデル施設の整備

No.4 子供と高齢者が集えるサロン [徳之島町]



【木材使用量】

11.28 m³ (マツ, スギ)

【助成額】

2,800,000 円

【整備の概要】

既存建屋の改修に、島内産マツ等を使用し、利用者が地域材に親しみながら快適に過ごせる空間を整備。

【事業主体】 特定非営利活動法人 徳之島エンジェルキッズ

No.5 朝戸集会場 [奄美市]



【木材使用量】

2.92 m³ (スギ)

【助成額】

1,485,000 円

【整備の概要】

県産スギを使用し、災害時の避難所としても活用される集会場の内外装を木質化し、木のあふれる交流スペースとして整備。

【事業主体】 朝戸町内会

木製品の開発及び普及

平成30年度「一般枠」で開発された木製品をご紹介します！

No.1 県産材で作る、メタルフリー・ケミカルフリーの木製カバン



【使用樹種】

スギ

【助成額】

972,000 円

【整備の概要】

県産スギやその他天然素材の塗料等を使用し、伝統的な技法により金具を使用しない木製カバンを開発。

【事業主体】 (有)奥建具製作所

木製品の開発及び普及

平成30年度から新設された
「学生デザイン活用枠」を活用して
開発された木製品をご紹介します！

No.1 薩摩切子のパビリオン



【使用樹種】

スギ

【助成額】

1,000,000円

【開発の概要】

県産スギを使用し、薩摩切子をモチーフとした屋外イベント等で活用可能な木製パビリオンを開発。

【事業主体】 学校法人 川島学園 鹿児島工学院専門学校

No.2 ライフサイクル災害住宅モデル



【使用樹種】

スギ, ヒノキ

【助成額】

1,000,000円

【開発の概要】

県産材をふんだんに使用し、災害時の住環境の快適性に配慮したあたたかみのある災害住宅モデルを開発。

【事業主体】 鹿児島大学建築学科環境建築研究室
ライフサイクルハウス研究会

No.3 寄棟風ベンチ, 変形するベンチ



【使用樹種】

スギ

【助成額】

991,000円

【開発の概要】

県産スギを使用し、日頃授業で学んだ建築知識を活かしたデザインの木製ベンチを開発。

【事業主体】 鹿児島県立加治木工業高等学校